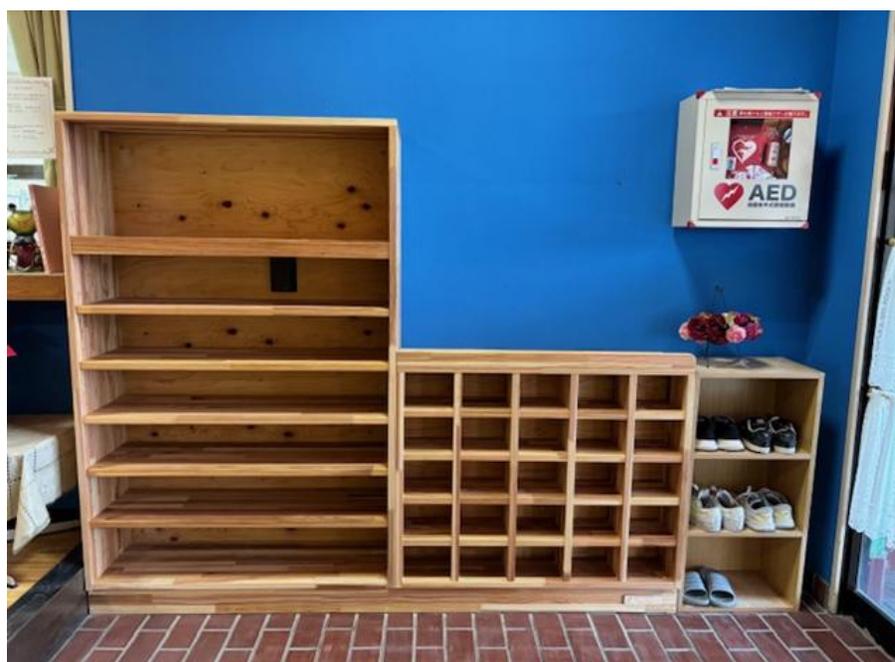


お知らせ

令和6年度の「ひろがる京の木整備事業（京都府）」により、『地元で育てた木を地元で使う』というコンセプトのもと、補助をいただき、乳児用靴箱1台、大人用兼2歳児用靴箱1台、幼児用靴箱3台を作っていただきました。

京都府産木材で作られており、地球温暖化防止に貢献しています。温かい木製の靴箱は心も穏やかにします。



<ひろがる京の木整備事業の事業趣旨>

商業施設や福祉施設など、多くの府民等が集う住宅以外の民間施設において、府内産木材を利用した木製品の導入を支援し、府民が木とふれあい身近に感じる環境を拡大し、森林資源の循環利用及び地球温暖化の防止等に役立てます。

<府内産木材とは>

京都府産木材認証制度によって、京都の木証明書又はウッドマイレージ CO2 京都の木証明書が発行された木材のことです。

京都府豊かな森を育てる府民税が活用されています。

